



# 資産配分チェックシート

資産をどのように振り分けて運用するか(資産配分)を決めるためのシートです。  
ご自身の運用に関する考え方(タイプ)を見つけることができます。

● 詳しくはテキスト「運用の世界へようこそ!」4、5章をご覧ください。

## 資産配分のタイプ

あなたの資産配分はどのタイプでしょうか？

Q1～Q5の質問について選択肢から回答を1つ選び、ポイントを合計してください。

<p><b>Q1</b></p> <p>運用期間</p>	<p>あなたの年代は次のどれですか？ <span style="float: right;">ポイント</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 30歳代以下…………… 30</li> <li>■ 40歳代…………… 20</li> <li>■ 50歳代以上…………… 10</li> </ul>	<p>○</p> <p>ポイント</p>
<p><b>Q2</b></p> <p>将来の収支見通し</p>	<p>確定拠出年金の使いみちは何ですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 住宅ローン等、借入金の返済…………… 5</li> <li>■ 老後の生活費…………… 10</li> <li>■ 決めていない…………… 15</li> <li>■ 余暇の資金…………… 20</li> </ul>	<p>○</p> <p>ポイント</p>
<p><b>Q3</b></p> <p>年金以外の資産</p>	<p>確定拠出年金以外に老後資金の準備はしていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 何もしていない…………… 5</li> <li>■ 始めている…………… 10</li> <li>■ 準備万端である…………… 15</li> </ul>	<p>○</p> <p>ポイント</p>
<p><b>Q4</b></p> <p>投資経験</p>	<p>株式・投資信託などの知識・運用経験はありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 知識・運用経験はない…………… 5</li> <li>■ 知識・運用経験はないが関心がある…………… 10</li> <li>■ 知識・運用経験はある…………… 15</li> </ul>	<p>○</p> <p>ポイント</p>
<p><b>Q5</b></p> <p>リスクに対する考え方</p>	<p>運用に関してどの考え方に一番近いですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 収益が物価の上昇より小さくても、元本を保全したい…………… 5</li> <li>■ できるだけ元本を保全したいが、少しは収益を期待したい…………… 10</li> <li>■ 適度なリスクをとって、適度な収益を追求したい…………… 15</li> <li>■ リスクが大きくても、積極的に高い収益を追求したい…………… 20</li> </ul>	<p>○</p> <p>ポイント</p>

合計ポイントからあなたの資産配分のタイプを見つけましょう。



安定運用



積極運用

タイプ A

30ポイント

タイプ B

35～45ポイント

タイプ C

50～60ポイント

タイプ D

65～75ポイント

タイプ E

80～90ポイント

タイプ F

95～100ポイント

合計ポイント



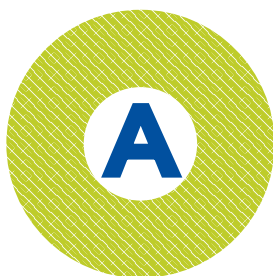
SOMPO ホールディングス  
損保ジャパン日本興亜DC証券株式会社

資産配分例は  
裏面へ

# 資産配分の参考例

タイプ別の資産配分の参考例です。資産配分の違いによって期待リターン・リスクが異なります。

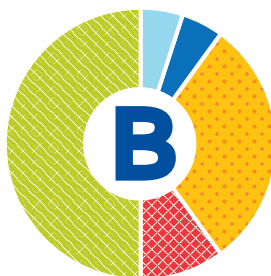
## 元本確保型 元本確保型 100%



国内株式	0%
外国株式	0%
国内債券	0%
外国債券	0%
元本確保型	100%
期待リターン	0.1%
リスク	0.0%

資産の全てを元本確保型に配分します。高い運用利回りは望めませんが、運用リスクを取りたくない方、給付を間近に控えて資産残高を維持したい方などに適しています。

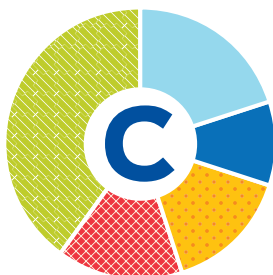
## 安定重視型 株式比率 10%



国内株式	5%
外国株式	5%
国内債券	30%
外国債券	10%
元本確保型	50%
期待リターン	0.6%
リスク	2.5%

比較的风险の小さい資産に多く配分し、運用利回りの追求よりも安定性を重視します。リスク資産にも配分したいが、資産全体の大きな価格変動を避ける方などに適しています。

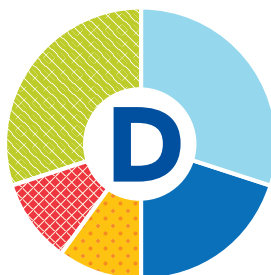
## 安定型 株式比率 30%



国内株式	20%
外国株式	10%
国内債券	15%
外国債券	15%
元本確保型	40%
期待リターン	1.8%
リスク	5.8%

リスクの大きい株式への配分比率を小さくし、中長期的に一定の運用利回りを実現すること、資産全体の大きな価格変動を避けることの両方を追求する方などに適しています。

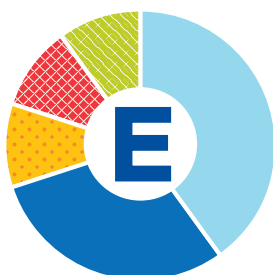
## 安定成長型 株式比率 50%



国内株式	30%
外国株式	20%
国内債券	10%
外国債券	10%
元本確保型	30%
期待リターン	2.8%
リスク	8.8%

全体の半分をリスクの大きい株式に配分し、長期的にある程度高い運用利回りを求めます。短期的には大きな価格変動も予想されます。リスクに抵抗がなく、ある程度の長さの運用期間をとる方などに適しています。

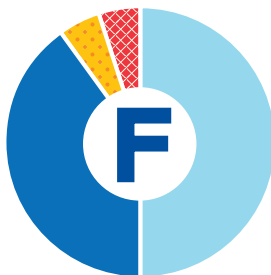
## 成長型 株式比率 70%



国内株式	40%
外国株式	30%
国内債券	10%
外国債券	10%
元本確保型	10%
期待リターン	3.9%
リスク	12.1%

リスクの大きい株式への配分比率を大きくし、長期的には高い運用利回りを求めます。短期的には大きく元本を下回ることも予想されます。リスクに抵抗がなく、長期運用が可能な方などに適しています。

## 積極型 株式比率 90%



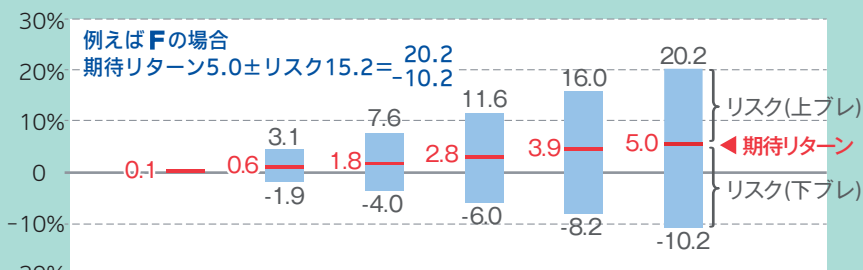
国内株式	50%
外国株式	40%
国内債券	5%
外国債券	5%
元本確保型	0%
期待リターン	5.0%
リスク	15.2%

リスクの大きい株式へ多く配分し、高い運用利回りを積極的に求めます。短期的には非常に大きく元本を下回ることも予想されます。リスクをとり高いリターンを目指し、長期運用が可能な方などに適しています。

※上記の資産配分は運用にあたってひとつの考え方を提示するものです。実際の運用に際しては、ご自身の責任において資産配分を決定してください。

※上記の期待リターン・リスクは、アセットマネジメントOne(株)提供のデータ(2017年10月)を参考に、損保ジャパン日本興亜DC証券が作成したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

## 各タイプの期待リターンとリスク (リターンとは運用によって得られる収益や損失のことです。)



安定運用

株式の比率が大きくなるほど期待されるリターンは高く、リスクは大きくなります。

積極運用

### 期待リターン

A~Fのように資産を配分した場合、長期的にどの程度のリターンが期待されるかを表します。期待リターンは一年あたりの数値です。

### リスク

値動きのある株式や債券に投資することにより、実際のリターンが「期待リターン」と比べてどの程度上下にブレる可能性があるかを表します。(リスクの程度以上にブレる場合もあります。) リスクは一年あたりの数値です。

資産配分の参考例をもとに、運用商品一覧から具体的な運用商品を決めましょう。

● 詳しくはテキスト「運用の世界へようこそ!」4、5章をご覧ください。